

お知らせ

JRA-55 の積雪深解析の不具合による 2015 年の提供プロダクトへの影響について (平成 28 年 3 月 22 日付お知らせ関連)

気象庁 55 年長期再解析(JRA-55)の積雪深解析の不具合による提供プロダクトへの影響については、平成 28 年 3 月 22 日付「お知らせ」(以下、関連文書)にて、2014 年までの提供プロダクトを対象とした調査結果をお知らせしています。今般、2015 年までの提供プロダクトが整ったことから、関連文書の別添資料及び数値情報を更新しましたのでお知らせいたします。

別添資料の変更は第 1 章「積雪深が過大な値となった領域及び影響期間」のみで、第 2 章から第 6 章については内容に変更はありません。また、第 1 章の 2014 年までの調査結果についても変更はありません。なお、変更箇所については赤字で示しています。

数値情報については 2015 年分を追加したものです。なお、2014 年までの数値情報に変更はありません。

不具合の原因となった積雪深解析値作成プログラムについては改修を行い、2016 年 4 月 13 日分の解析値作成処理から利用していますが、不具合の影響は 2016 年半ばまで残ると見込んでいます。2016 年の提供プロダクトへの影響については、当該プロダクトを提供する際に「お知らせ」によりあらためてお知らせする予定です。

利用者の皆様には、この不具合により大変ご迷惑をおかけしていることを深くお詫び申し上げます。

- 別添資料
 - JRA-55 の積雪深解析の不具合による提供プロダクトへの影響について (詳細版) :
JRA-55_huguai_eikyo2_shousai.pdf
- 数値情報
 - 積雪深が過大な値となった格子の緯度経度と影響期間を示したテキストファイル :
JRA-55_snow125_bugs_list1_2015update_ja.txt
 - 不具合の影響を受けた格子、期間を指定するためのマスキングデータ :
JRA-55_mask125_2015update_ja.zip

本件に関する問い合わせ先

気象庁地球環境・海洋部気候情報課データ処理係

電話 03-3212-8341 (内線) 3164

メールアドレス : jra@met.kishou.go.jp